

席魂で学力アップのチャレンジャーだ！

全国学力・学習状況調査を6年生がうけました。席田小学校では、子どもたちの一時間一時間の学習で身につける力を一つに絞り、”わかった！”という実感を持てる授業づくりを進めています。その成果が、この調査でも現れてきています。全国の学力平均よりも落ちていた結果が、グングンとあがってきています。子どもたちの頑張りや先生達の頑張り。そしてご家庭でのご支援の3つが1つになっていると考えています。さて今年は・・・？

国語 A	国語 B	算数 A	算数 B	理科
主として知識を問う問題	主として知識の活用を問う問題	主として知識を問う問題	主として知識の活用を問う問題	知識・活用を問う問題
③ 全国標準と同程度である	② 全国標準をやや上回っている	② 全国標準をやや上回っている	③ 全国標準と同程度である	② 全国標準をやや上回っている



やりました！今年も全国のレベルに追いついています。平均にくらいついています！席田魂の表れです！でも喜んでばかりはいられません。苦手な部分がしぼられてきました。今までの積み重ねに新しい取組を加えていきます。まず苦手な部分は？

国語 A	国語 B	算数 A	算数 B	理科
<ul style="list-style-type: none"> ■文と文の違いや共通の関係理解× ■文中の意味から漢字を書く× 	<ul style="list-style-type: none"> ■長文を読み、条件を整理しながら、記述・説明する問題に無回答が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ■解答式が当てはまる問題を選択× ■単位量当たりの大きさを求める式の説明× ■円周・円面積× 	<ul style="list-style-type: none"> ■二つの異なる要素のグラフから記述・説明する問題に無回答が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ■選択した意味や訳を説明する× ■太陽や天体の動きに合わせた時間設定×



式や計算をすることはできているようですが、そうした式や考えを説明するのが苦手なようです。そこでこれまでの継続と新しい取組を考えます！

取組1 (継続)	取組2 (個別化)	取組3 (書いてまとめる)
<ul style="list-style-type: none"> ■最近の平均正答率の右肩上がりです。今年発表した学習方法の成果と考えます。 ■教師は各時間指導目標、身につけさせる知識技能を明らかにし、授業の流れをつくります。 ■児童は学習の見通しが持て、安心できる考えづくりができています。この授業方法をさらに継続研究を行い、個々人の基礎学力を高めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ■児童質問紙の「考えを深め、広げる」意識の低さ、発表会から出たさらに個人を活かす事に重点 ■これまでの指導方法を基盤に、さらに児童個々の発想や論法を授業に組み込みます。 ■小グループでの課題の追究を交流場面に積極的に活用する。 ■「つくる②(交流)」場面の研究をさらに場面別内容別に具体化させます。 	<ul style="list-style-type: none"> ■問われていることを条件毎に整理し理解していく読解力、論をたてて説明する力を伸ばす。 ■そのために問題を読み解くときや説明の順序を考え出す時に「書いてまとめる」活動をさらに積極的に取り入れます。 ■学習プリントを通した解決のための手順や必要とすることを提示し、順次提示を減らし事故解決に導きます。

